

令和7年度 事後評価シート

施策	33交通安全対策の推進
K G I	①交通事故死者数 【基準値】44人（令和4年）【目標値】33人

【細施策シート】

策シート】

細 施 策		33_01	安全かつ快適な交通の確保				担当部局		県民環境部		
							施策KGI		①		
K G I		自転車利用中及び歩行中死者の抑止									
		KGI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	18 人	目標値	15 人	目標値	13 人	目標値	13 人
		基準値	24 人	実績値	21 人	実績値	24 人	実績値	23 人	実績値	人
				達成率	85.71 %	達成率	62.5 %	達成率	56.5 %	達成率	%
ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価			
7 年 度	要因分析 【必須】	令和7年中の交通事故死者数、傷者数はともに減少し、歩行中の死者は14人と前年に比べて3人減少した。一方、自転車利用中の死者は9人と前年に比べて2人増加した。結果、令和7年中の自転車利用中及び歩行中の死者抑止目標である13人の達成には至らなかった。 自転車利用中死者のうちヘルメット着用者は2人であり、ヘルメット着用が遵守されていないことやドライバーの前方不注意により歩行者保護といった交通法令が遵守されていないことが原因と考えられる。									
	見直し方向性 【必須】	自転車利用中の死者9人（前年比+2人）のうち6人が高齢者であり、さらに死者9人のうち7人がヘルメット未着用であったことから、令和8年度も高齢者に対するヘルメット購入費補助「自転車利用高齢者ヘルメット着用推進事業」を継続実施し、ヘルメット着用の呼びかけや自転車安全利用について啓発する。 また、歩行中の死者は14人（前年比-3人）となり、全死者46人のうち30.4%を占めていることから、ドライバーに対する前方注視の徹底を呼びかける「前見て！運転プロジェクト」の広報啓発活動や、横断歩道を横断する意思表示を歩行者に促す「大人も手を上げよう」運動を推進し、横断歩道横断中の交通事故防止を図る。									